



1/13 晴れ着に身を包み

本市の新成人対象者（平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ）は1,237人。会場の希望ホールでは、久しぶりの友人との再会を喜びながら、晴れやかな表情で社会の一員としての決意を新たにしていました。



1/20 美しい歌声に心温まる

大正時代のドイツ製のピアノが修復されたのを記念し、平成12年から毎年開催されているホットほっとコンサート。里仁館コーラスなどが「見上げてごらん夜の星を」「松山賛歌」などを披露し、会場の松山文化伝承館は美しい歌声とピアノの旋律に包まれました。



1/19 沖縄での交流を通して

市内の小学生33人が昨年12月16日～20日の日程で沖縄県今帰仁村などを訪れた「第20回少年の翼」の報告会が総合文化センターで行われました。参加した児童から沖縄でのホームステイ、地元小学生との交流、サトウキビ収穫体験などの感想が発表されました。2月6日(水)～9日(土)には今帰仁村の小学生が本市を訪れる予定です。

1/22 酒田米の歴史を受け継ぐ

かつて良質米として全国に知られた「黒縄の山居米」。黒縄は黒い票箋（荷札）に変わり、その歴史は現在、良質米の生産拡大を目的とした「酒田黒びょうせん推進事業」に引き継がれています。今年度も高品位で優れた食味の米の生産者13人が認証され、各品種1位の方に市長から表彰状が授与されました。



1/24～28 文化財を守る

1月26日の文化財防火デーにちなみ、市内の文化施設7か所で防火訓練が行われました。25日、国指定史跡 旧鐘屋では放水銃を使って、屋根に向かって放水するなど、災害に備えた実践的な訓練が行われました。

取材ノートから

▶52回を迎えた私の街さかた写真コンテスト。作品からは撮影者の熱意と努力や苦労も見えてきます(す) ▶2月、今年もいよいよ黒森歌舞伎です。雪の中の芝居見物と幕間に飲む甘酒の味。ぜひ現地で(む) ▶服装も髪型も昔と様変わりした成人式。「久しぶり！」の歓声だけは昔と変わらず、一安心(ま) ▶ピアノの修復を機に毎年開催されているコンサート。雪景色の中、温かい歌声とピアノの旋律にほっと一息(お)

ズームアップ さかた

私の街さかた。あの日あの時。

Zoom up!



1/5 お正月の楽しみ

総合文化センターで行われた新春書き初め会ともちつき大会。

書き初め会では、真剣な表情で力強く「お正月」などの文字を書き上げていました。もちつき大会では、大人も子どもも大きな杵と臼でのもちつきを体験。あんこ餅やきなこ餅と一緒に、酒田緑の少年団の団員が作ったキノコ汁も振る舞われました。



12/27 津波避難ビルの指定

市では津波災害時に避難するための津波避難ビルや津波一時避難場所の指定を順次行っています。このたび指定に当たり市内のホテルとの協定を締結しました。



1/12 酒田の今を伝える写真

第52回私の街さかた写真コンテストの表彰式が、土門拳記念館で行われました。入賞作品は今後、2月5日(水)までひらたタウンセンター、2月7日(木)~18日(月)にマリーン5清水屋で展示されます。



1/12 勢いよく、「はいっ」

やわた百人一首かるた大会が八幡タウンセンターを会場に開催されました。市内外からの出場者は、園児から一般まで約150人。個人戦やチーム戦で日頃の練習の成果を競い合いました。



1/13 世界で一つだけのおもちゃ

酒田市美術館で企画展に関連し、小学生を対象にしたワークショップが開催されました。講師は本市在住のイラストレーター rikko氏。立体おもちゃに色を塗ったり、シールや切り抜きを貼ったりして思い思いのコラージュを楽しみました。



1/13 冬も気軽にグリーン・ツーリズム

親子連れなど19人が参加して実施された市グリーン・ツーリズム推進協議会主催の「雪中いちご狩り&いちご大福作り」。坂野辺新田地内のビニールハウスでイチゴを収穫した後、十坂コミセンでいちご大福作りを体験。イチゴの酸味とあんこの甘さの絶妙なバランスを味わっていました。

